



月刊 千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

97.5.14 No. 4596

どつどつ「平和を希求する

「あたり前」の運動、友の会が

四月一七日、橋本内閣と大政翼賛会と化した国会は、軍用地特別措置法の改悪を強行した。橋本政権が「国家存立にかかわる問題」として強行した特措法のためは、朝鮮・アジア侵略のための、日米安保条約の実体としての沖縄の軍事基地を永久使用するためである。そして、第二の琉球処分をもつて、積年の怒りを解き放って吹き上げた沖縄の島ぐるみの闘いを圧殺するためである。しかし、沖縄の闘う人々は、特措法が改悪されて、五月五日の使用期限切れ以降も米軍による強制使用が続けられても、文字どおり、沖縄の未来は沖縄自身が決めるために新たな闘いに立ち上がろうとしている。

本質は明らか

この時に、JR東労組・革マルは、「東労組は平和を希求するあたり前の労働運動」、「沖縄の心は平和を希求する心は東労組の根底にあるもの」と、「沖縄現地研修」や沖縄映画の上映運動を行い始めた。

この本質は明らかである。それは、政府や支配階級の利害を代表し、「沖縄闘争を圧殺する」、「反戦闘争を闘う労働運動を解体する」ということである。我々は自信と確信をもってこう断言できる。

JR東労組千葉地本の組織部ニュース(四月二六日付)では、

前記引用したほか、「そして」沖縄特別措置法の改正」などに示されるように、日本全体が軍事大国として生き延びる道を、憲法改正などを通じて強権的な政治体制をつくり上げようとしている」と前置きして、「しかし、このような現実には危機感がないのが「連合」などの労働組合の現実である」という。では問うが、JR総連は連合傘下ではないのか。中曾根のいう「総評を崩壊させよう」と思ったからね。国労が崩壊すれば総評も崩壊するということを明確に意識してやった。国鉄分割・民営化という国鉄労働運動解体の先兵として、自ら総評脱退をし、総評解散→連合結成に率先協力したのは、当時の動労・革マルではないのか。「一部政治家の犬」とは一体、誰なのか。

第3号 発行 沖縄県用地適正新設支援会
発行所 有銘政夫
沖縄平和運動センター、県労連、自治労高教組、全経労、国公労、全電通、全マスコミ労組、平和委員会、神道教、軍事市町村長会、反戦地生会、社民党共産党

重大な決意で臨む

「利敵行」... 闘いの最中に... 強く警告を発する... 闘いに対し、... 会場内でゲシュタポ(ヒットラーの親衛隊)みたいに徘徊し、他人を批判することとが創造的と言えるのかどうか

組織部 ニュース

映画「月桃の花」上映会を成功させよう!

GAMA 「月桃の花」上映会 5月11日 7:30-9:45 千葉教育会館

家族揃ってみんなで見にいこう!

JR東労組革マルの 沖縄闘争への敵対許すな!

我々は怒りを込めて、JR東労組のファシスト労働運動を暴露・断罪し、これを解体するために総決起しなければならぬ。革マルの敵対を打ち砕き、安保・沖縄闘争の大爆発をかちとろう!

忘れさせぬ 松崎講演

組織部ニュースでは、続けて「否むしろ、軍需生産を希求する。ような組合さえあるのが現状である」と、それはJR東労組自身の主張ではないのか。忘れたとも思っているのか。あの「松崎講演」を。

二年前に松崎は、仙台と水戸で「きれいごとを言っている」と言わない。理想を食って生きて行く訳には行かない。だったら軍需生産でも何でもやって、食っていけるようにしなくてはならない」と講演した。

そして、「まさに平和を希求する。あたり前の労働運動が消え去ろうとしている」と言う時、JR東労組・革マルは、そのあたり前の労働運動を、消すために闘うということなのだ。

もつとも許せないことは、「月桃の花」上映会や沖縄への研修に、「平成採用」の組合員を中心に動員し、青年の素朴で純粋な反戦の心を、ファシスト労働運動への組織化に利用していることだ。